



濱田康治 (HAMADA, Koji)

主任研究員  
博士 (工学)

- 1975 鹿児島県川内市 (現薩摩川内市) 生まれ
- 1998 九州大学工学部 建設都市工学科 卒業
- 2005 九州大学大学院工学府 博士課程 単位取得退学  
農業工学研究所 任期付研究員 採用
- 2006 農村工学研究所 農村環境部 水環境保全研究室
- 2011 農村工学研究所 水利工学研究領域 水環境担当



研究者の横顔

<研究について>

農業には水の「量」と「質」を確保することが必要です。現在は、このうち水質に関する課題に取り組んでいます。農業用水の水質を、少ない労力と費用でどうやって確保するかというのが目下の命題です。

水質と言っても対象物質は様々です。自然水中での物質の動きには物理的、化学的、生物的な作用が絡み合うほか、物質間の相互作用も存在するため現象は複雑です。それらを一つ一つ紐解き、農業地域で必要とされる水質の確保に繋げるという仕事の一端を担っています。

大学では都市排水処理に興味を持ち、水質浄化の高度化技術を専攻し、これまで首尾一貫して水質に関わる研究に取り組んできました。これらの経験を活かして、安心・安全な農業用水の確保に少しでも貢献できればと思っています。

<つくばに来て思うこと>

つくばに住んでいると車移動が多く、運動不足になりがちです。何をしても体が資本といいますが、休日は出来る限り散歩するように心掛けています。でも、カロリー摂取が消費を上回っているようで、近ごろ貫禄が付いてきたとよく言われます。

<好きなもの>

自分で運転できる乗り物が好きです。運転するのが大好きなので、運動しなければ、と思いつつ気分転換にドライブにでかけることもしばしばです。直売所や道の駅で特産品を見たり買ったり、花木を見たり、神社を巡ったりしています。

ここ数年、金魚を飼って世話をしています。金魚は病気に比較的強いといわれますが、世話を怠るとやはり病気になってしまいます。水質の仕事に関わるものとして、水質が原因で病気にするわけにはいきません！



農業地区での用排水の水質調査



水田からの負荷量調査の器具設置



かわいい金魚たち